

お客様から
たくさんのおエコキャップ！



7月、土合支店のお客様である、社会福祉法人矢田部保育園の西條園長様より、大きな袋6個分という、沢山のエコキャップをお持ちいただきました。
保育園の子供たちが心をこめて集めたエコキャップが、アフリカの子供たちへワクチンを届けてくれることでしょう。



矢田部保育園西條園長様(中央)と、当金庫松岡理事長(右)、海津常務理事(左)。たくさんのおエコキャップをお持ちいただきありがとうございました。

矢田部保育園では、神栖市・鹿嶋市の保育園が加盟する「保育研究会」のテーマであるエコへの取り組みの一環として、昨年度からエコキャップの回収運動に取り組んでいきます。

東日本大震災時の断水などを通じて、地域には「もったいない」への高い意識があります。そこで、「ものを大切にできる子になってほしい」との思いや、保護者の方のエコへの関心から、エコキャップ回収の取り組みを始めたそうです。今では、子供たちが率先して家庭からキャップを持ち寄り、回収箱に一つ一つ入れるのを楽しんでいます。

矢田部保育園のエコキャップ回収箱。目盛りを付けるなど、子供たちがエコキャップを楽しみながら回収できる工夫がたくさんあります。



累計のキャップの数と、ワクチンを届けた人数を表示。数が増えていくのを楽しみにしているお子さんもいます。



エコキャップ回収実績
(2013年6月30日現在)

協会受領日	数量	個数(約)
2012年6月末まで※1	4227.3kg	1,690,920個
2013年3月末まで※2	2286.6kg	983,238個
～2013年6月末	621.5kg	267,245個
累計個数		2,941,403個
累計ワクチン		3,567人分
累計のCO2削減量		22,477Kg ※3

※1 1kg=400個換算

※2 1kg=430個換算
飲料メーカー各社の環境配慮活動によりエコキャップの重量が軽量化されましたので、2012年9月1日より、1kg=430個換算に変更されました。

※3 累計のキャップをゴミとして焼却すれば、これだけの量のCO2が発生することになります。

「エコキャップ推進活動」
回収実績

環境に関する図書を
リニューアル！

各営業店の店頭
に設置している環
境に関する図書を
リニューアルいた
します。
ご来店の際、お
待ちの時間にお楽
しみください。

